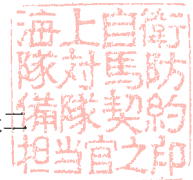


入 札 公 告

契約担当官対馬防備隊

補給科長 神田 隆二



下記のとおり一般競争入札（政府調達協定対象外）を行います。
記

1 工事概要

- (1) 工事名 06-1-2380-2350-1045-00 浮桟橋錨鎖等補修（本部）
- (2) 工事場所 対馬防備隊本部
- (3) 工事内容 本工事は、以下の工事を行うものである。
対馬防備隊本部の浮桟橋錨鎖等補修に係る土木一式工事
- (4) 工期 令和7年3月24日（月）
- (5) 本工事は、資料提出及び入札を紙入札方式で行う工事である。
- (6) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和5・6年度一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「土木一式」で級別の格付を受け、九州防衛局に競争参加を希望していること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）
- (3) 防衛省競争参加資格の「土木一式」に係る等級がD等級以上であること。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は、民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(2)の再度級別の格付を受けた者を除く。）でないこと。
- (5) 平成21年度以降入札公告日までに、元請けとして完成・引渡しを完了した工事のうち、土木一式工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。）。
- (6) (5)の施工実績が防衛省発注機関（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。）の発注した工事の者又は、提出する工程表の工程管理に対する技術的所見が適切である者。（個別工事に応じて、工種別に明示すること。）
- (7) 次の基準を全て満たす主任技術者を当該工事に配置できること。
ア 2級土木施工管理技士（種別：土木）又は、これと同等以上の資格を有する者であること。
なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは次の者をいう。
 - ・1級土木施工管理技士の資格を有する者
 - ・1級建築機械施工技士の資格を有する者
 - ・2級建築機械施工技士（第1種～第6種）の資格を有する者
 - ・建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者
イ 平成21年度以降入札公告日までに、(5)に掲げる工事の経験を有する者である（原則、着工から完成まで従事している。）。
- (8) 一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時点までの期間に、九州防衛局長から、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（防整施（事）第150号。28. 3. 31）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (9) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受注者（受注者が共同体である場合においては、当該共同体の各構成員をいう。以下同じ。）又は、当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (10) 入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと。
- (11) 九州防衛局の管轄区域に建設業法の許可（当該工事に対応する建設業種）に基づく本店、支店又は、営業所が所在すること。
- (12) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。

3 入札手続等

- (1) 担当部局
〒817-0511 長崎県対馬市美津島町竹敷4-191
海上自衛隊対馬防備隊本部補給科
TEL 0920-54-2209 内線：235
FAX 0920-54-2209
- (2) 入札説明書等の交付期間等
ア 交付期間 令和6年9月25日（水）から令和6年10月11日（金）まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という。）を除く。）の毎日、午前8時00分から午後4時45分まで。
イ 交付場所 海上自衛隊対馬防備隊本部補給科
ウ 交付方法 すべて、手交又は、郵送（書留郵便に限る。）で交付を行う。
- (3) 申請書及び資料の提出期限等
ア 提出期限 令和6年10月11日（金）午後4時45分
イ 提出方法 (1)に持参することとし、郵送（書留郵便に限る。）による場合は前日の午後4時45分まで。

- (4) 入札書等の受領期限等
ア 受領期限 令和6年10月18日（木）午後4時45分
イ 提出方法 (1) に持参することとし、郵送（書留郵便に限る。）による場合は前日の午後4時45分まで。
- (5) 開札の日時及び場所
ア 日 時 令和6年10月22日（火）午後1時30分
イ 開札場所：海上自衛隊対馬防備隊本部厚生館

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金 免除
- (3) 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行代理店 十八銀行対馬支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁 海上自衛隊対馬防備隊）又は、金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁 海上自衛隊対馬防備隊）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1（予決令第86条の調査を受けた者との契約については請負代金額の10分の3）以上とする。
- (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
イ 申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札
ウ 入札に関する条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとして不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
- (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。
- (9) 契約書作成の要否 要
- (10) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3（1）に同じ。
- (11) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
上記2（2）に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記3（3）により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時点において当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (12) 詳細は、入札説明書による。